

2026年中・大型OLEDディスプレイ レポート

Analyst
Jun Ho KIM

Principal Analyst
Dr. Chang Wook Han

1. 要約	4	4. 製品別パネルメーカーの動向	51
2. OLED産業の動向分析	7	4.1 テレビ用OLED	
2.1 8.6G ITラインへの投資動向		4.2 モニター用OLED	
2.2 モニター用OLEDの出荷台数の増加		4.3 タブレットPC用OLED	
2.3 Automotive用OLEDパネルの増加		4.4 ノートパソコン用OLED	
2.4 Appleの中・大型OLED事業の現状		4.5 フォールダブルおよびスリッドダブルのPC用OLED	
3. OLED製品の発売動向	14	4.6 車載用OLED	
3.1 OLEDテレビのトレンド分析		5. 中・大型OLEDの適用技術動向	115
3.2 OLEDモニターのトレンド分析		5.1 Tandem OLED	
3.3 OLEDタブレットPCのトレンド分析		5.2 COE	
3.4 OLEDノートパソコンのトレンド分析		5.3 Hybrid OLED	
		5.4 Photolitho OLED	
		5.5 Inkjet OLED	

6. OLEDの量産能力の分析と展望	133	8. 四半期ごとのOLED市場の業績分析	167
6.1 IT用OLEDラインの現状		8.1 市場全体の業績分析	
6.2 テレビおよびモニター向けOLED量産ラインの現状		8.2 企業別市場実績分析	
6.3 量産能力と投資時期の分析		8.3 用途別市場実績の分析	
6.4 量産能力の見通し		8.4 テレビ用OLEDの業績分析	
6.5 メーカー別の量産能力見通し		8.5 テレビ用OLEDのサイズ別実績分析	
6.6 用途別量産能力の見通し		8.6 ASP	
6.7 世代別量産能力の見通し		9. テレビ用OLEDの需給分析	183
7. OLED市場の年間実績分析	157	9.1 年次別テレビ用OLEDの需給分析	
7.1 市場全体の業績分析		9.2 四半期ごとのテレビ用OLEDの需給分析	
7.2 企業別市場実績分析		10. OLED市場の展望	186
7.3 用途別実績分析		10.1 市場全体の見通し	
7.4 テレビ用OLEDの業績分析		10.2 パネルメーカー別の市場見通し	
7.5 テレビ用OLEDのサイズ別実績分析		10.3 用途別市場見通し	
7.6 ASP			

3. OLED製品の発売動向

3.1 OLEDテレビのトレンド分析

■ Samsung Electronics

- サムスン電子は****年**月、*****を採用した*****を発売し、****年には**型、**型、**型、**型、**型****へと採用を拡大した。
- サムスン電子は**~**型を中心としたラインナップから、**型から**型までラインナップを拡大した。
- サムスン電子が****年に発売した****のうち、****の上位ラインナップには*****が、***ラインナップには*****が採用され、***シリーズには****と****のパネルが混用された。

サムスンディスプレイのQD-OLEDパネルを搭載したQN83S95F



LGディスプレイのホワイトOLEDパネルを搭載したQN83S85F



3. OLED製品の発売動向

3.1 OLEDテレビのトレンド分析

■ LG Electronics

- LG電子は****で****の今後の方向性を明らかにした。
- OLEDは「絶対的なフラッグシップ」としての地位を維持しつつ、輝度と環境光への対応を強化し、プレミアム基準を更新する方向性が強調された。
- 次世代OLEDテレビパネルは*****シリーズで、ピーク輝度は****ニットである。2026年モデルのOLEDラインナップの特徴は***と***である。
- OLEDを****に受け込む「***・***・***」として再定義し、*****コンセプト、*****による***、***との***を強調した。
- ***OLED「*****」も**インチ**（****x****）として***され、OLEDが*****そのものを体現するというメッセージを強化した。



Category	LG OLED evo W6 WALLPAPER
Product Positioning	*****
Display Type	*****
Panel Structure	*****
Available Sizes	*****
Resolution	*****
Peak Brightness	*****
Refresh Rate	*****

4. 製品別パネルメーカーの動向

4.1 テレビ用OLED

■ LG Display

- ****では、「*****」を採用した****ニットの**インチOLEDテレビパネルを展示。
- ****年から***OLEDテレビに採用される「*****」OLED ***も公開。このパネルは前作に比べ、****を**%削減した。

で発表されたLGディスプレイの*OLEDテレビ



27" QHD



Source: LG Display, UBI Research DB

4. 製品別パネルメーカーの動向

4.3 タブレットPC用OLED

■ Samsung Display

- サムスンディスプレイのタブレットPC用OLEDパネルは*****や*****、*****、*****、*****などに供給されている。
- ****には*****に11インチ****タンデムOLEDを、****年からは**インチおよび**インチのパネルを供給している。
- A2ライン（5.5G）ではリジッド基板のシングルOLEDを生産しており、A3（6G）では****+****プロセスのOLEDパネルを生産中である。
- 2026年には、Appleの****用****を**ラインで生産する計画である。

サムスンディスプレイのタブレットPC用OLED製品の状況

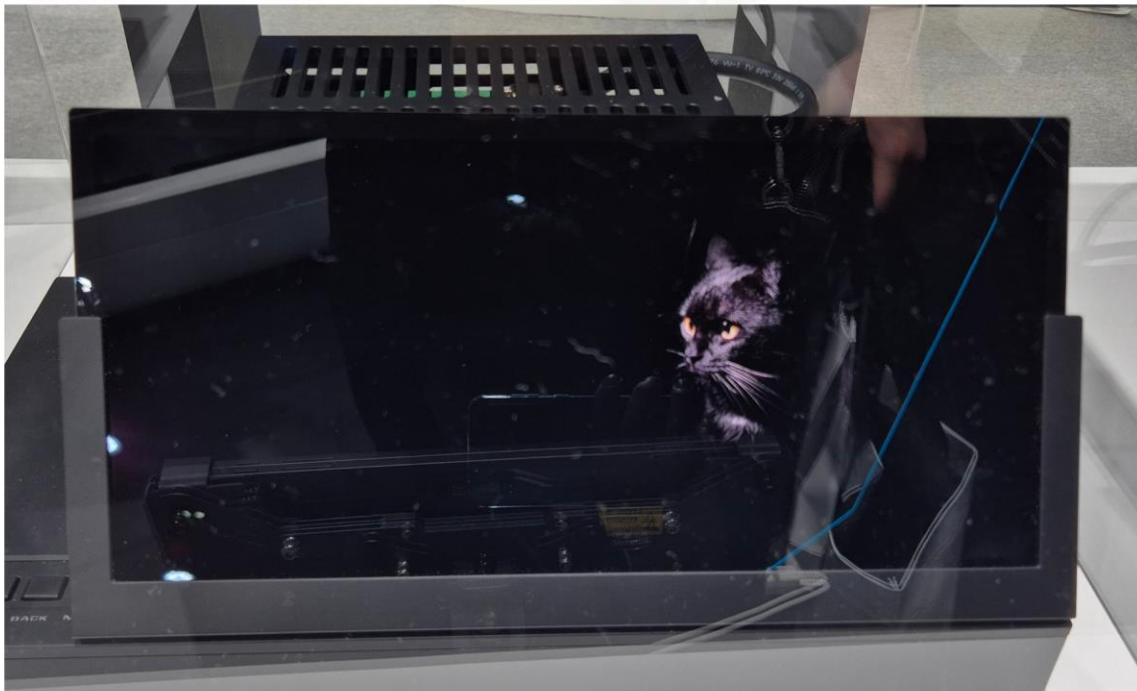
	14.6"	13.3"	12.4"	11"	11"	13"
Display Mode						
TFT Backplane						
Brightness						
Resolution						
Refresh rate [Hz]						
Main User						

4. 製品別パネルメーカーの動向

4.3 タブレットPC用OLED

■ Samsung Display

- サムスンディスプレイはFMP (Flex Magic Pixel) 技術を使った**インチパネルを開発した。***は****、***は****である。
- FMPパネルの***** (****) は****で**%未満であり、側面から見ても輝度の変化がほとんど起きない。
- FMPパネルを採用した製品はプライバシーモードを使用すると、正面からは通常通り表示されるが、側面からは画面が見えなくなる。



4. 製品別パネルメーカーの動向

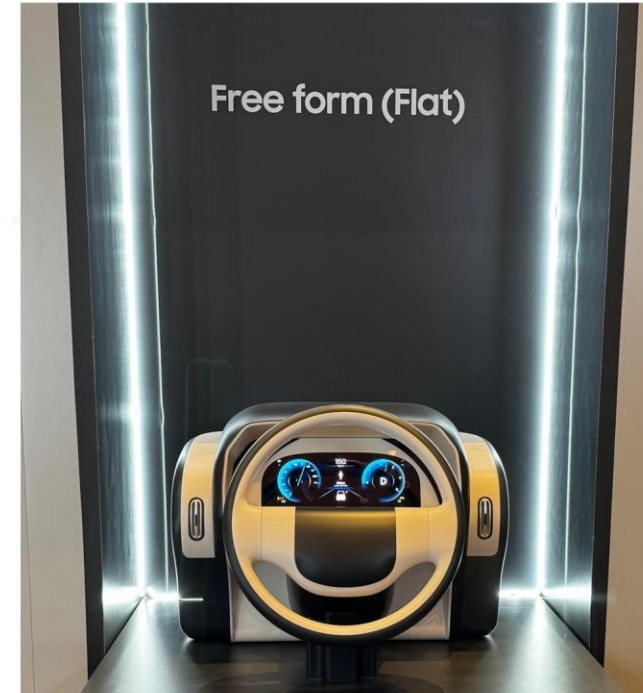
4.6車載用OLED

■ Samsung Display

- サムスンディスプレイはCES 2026で「Flexible L」と「Free form (Flat)」パネルを公開した。
- 「Flexible L」はフレキシブルOLEDが、「Free form (Flat)」はリジッドOLEDが採用されたパネルである。
- 「Flexible L」はダッシュボード用で、サイズは**インチ、曲率半径は**mmである。
- Free form (Flat) のサイズは**インチ、輝度は***ニットで、*****用である。



Flexible L



5.中・大型OLEDの適用技術動向

5.2 COE

■ パネルメーカー別のCOEラインの現状

- 現在、サムスンディスプレイは****ラインと*****ラインで***構造の量産を行っている。BOEも*****ラインで同様のプロセスを採用している。また、****は****ラインで、****は*****の採用を拡大している。LGディスプレイもまた、*****ラインに****を建設中であり、****年の****への供給を目指している。

Manufacturer	COE Production Line	Products Applying COE	Production Scale / Status	Notes
SDC (Samsung Display)				
LGD (LG Display)				
BOE				
TCL CSOT				
Visionox				
Tianma				

6.OLEDの量産能力の分析と展望

6.1 IT用OLEDラインの現状

IT用OLEDの需要

- ****は****年**月、*****型モデルでタブレットに初めてOLEDを採用し、プレミアムタブレットラインナップの構築を開始した。また、****年**月に****パネルを搭載した「*****」シリーズを発売して以来、IT用OLEDの需要が増加し、投資も拡大している。
- *****は****年から、タブレット「*****」シリーズにOLEDを採用した****と****の2モデルを発売した。*****は****年の****を始まりに****、****などのタブレットPCに続き、****などのノートPCにもOLEDを採用する計画である。****年、*****は*****シリーズに初めてタンデムOLEDを採用する計画であり、このパネルは*****が供給する予定である。
- ****年**月、*****は世界で初めて、****用および****用途のOLED市場をターゲットとした**** (*****) OLEDへの投資を決定し、****年までに*****を投入する計画である。ガラス基板1枚から、****ノートPC用パネルを一度に最大**枚まで生産可能である。
- 中国の***は****年**月、中国**に拠点を置く**** (*****) OLED生産ライン「***」への投資を発表した。投資額は約****で、*****の投資額の**倍に達する規模であり、完成時には月産*****の基板を投入可能となる。
- *****もまた*****ラインに**** (*****) OLED生産ラインへの投資を発表しており、月間****枚規模の基板を投入できるラインである。**** (****) 技術が適用されるラインである。
- ****は****ラインにインクジェット印刷方式の**** OLEDラインへの投資を進めており、ライン完成時には月産***枚規模の基板を投入可能となる。

Product	Company	2024	2025	2026	2027
iPad Pro	Samsung Display	●	●	●	●
	LG Display	●	●	●	●
MacBook Pro	Samsung Display	●	●	●	●

(M pcs)

6. OLEDの量産能力の分析と展望

6.3 量産能力と投資時期の分析

(1,000 sheets)

Company	Fab. Location	Gen	Backplane	OLED Method	Status	PO	2026	2027	2028	2029	2030
Samsung Display											
Samsung Display											
Samsung Display											
Samsung Display											
Samsung Display											
Samsung Display											
Samsung Display											
Samsung Display											
Samsung Display											
LG Display											
LG Display											
LG Display											
LG Display											
LG Display											
LG Display											
LG Display											
LG Display											
BOE											
BOE											
BOE											
BOE											
Visionox											
Visionox											
CSOT											
Everdisplay											

10. OLED市場の展望

10.2 パネルメーカー別の市場見通し

■ 出荷量の見通し

(M pcs)

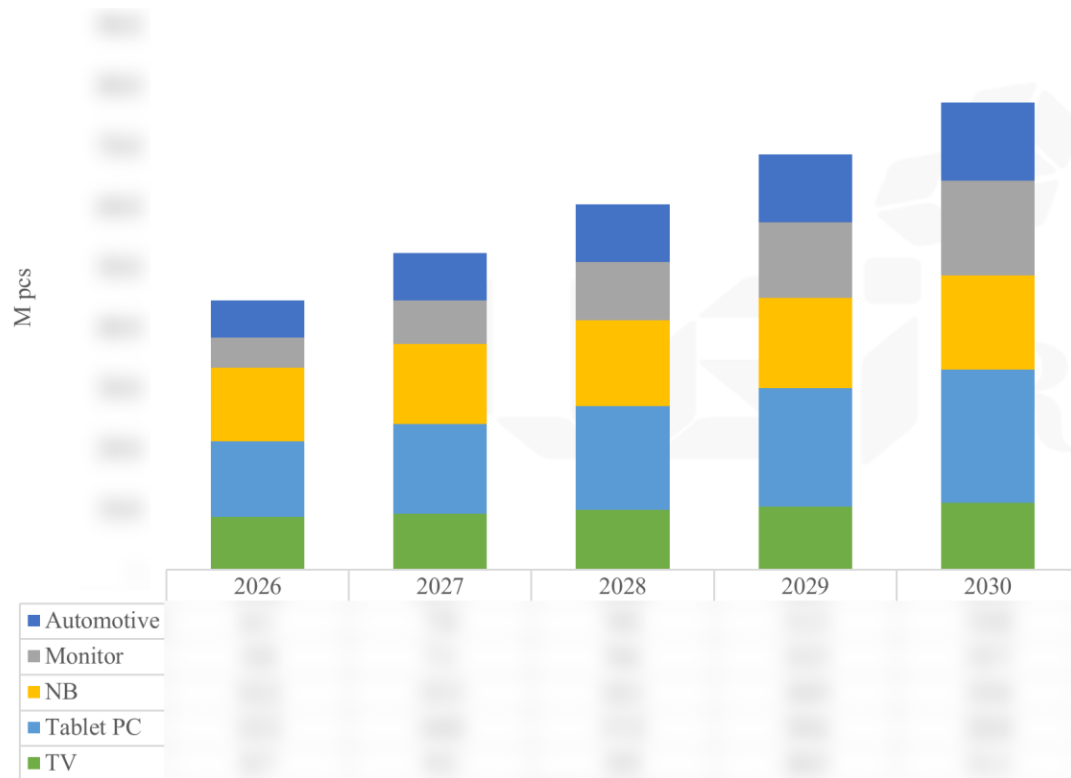
Company	Application	2026	2027	2028	2029	2030
BOE	Automotive					
	Tablet PC					
EverDisplay	Automotive					
	NB					
	Tablet PC					
LG Display	Automotive					
	Monitor					
	NB					
	Tablet PC					
Samsung Display	TV					
	Automotive					
	Monitor					
	NB					
Visionox	Tablet PC					
	Total					

10. OLED市場の展望

10.3 用途別市場見通し

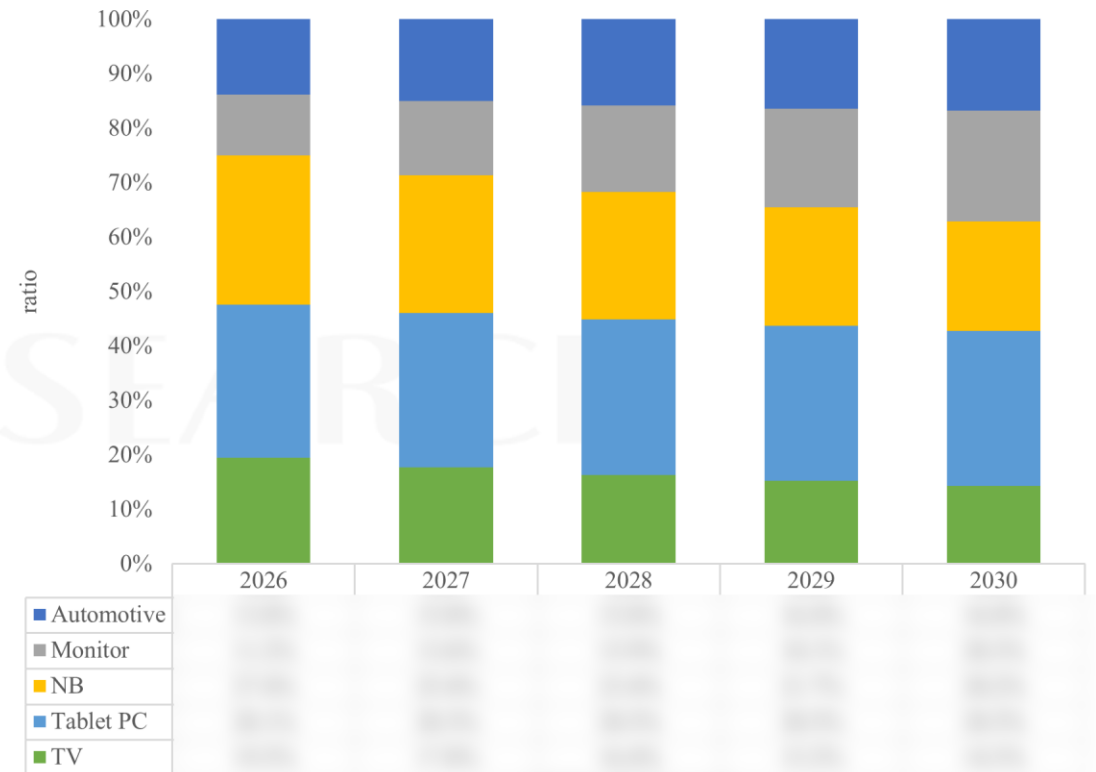
出荷量の見通し

Shipment forecast by application



@2026 UBI Research

Shipment ratio forecast by application



@2026 UBI Research